



OITA VICTIM SUPPORT CENTER

ニュースレター

公益社団法人 大分被害者支援センター広報誌
2019年3月発行 発行責任者 / 三井嘉雄

34

2019
MARCH



表紙絵 / 竹山 武志 さん

大分県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 大分被害者支援センター

〒870-0037 大分市東春日町1番1号 事務局 TEL.097-532-7776
メール:info@ovsc.jp ホームページ:http://www.ovsc.jp

相談電話 TEL.097-532-7711 (月～金 9時～20時)

秘密厳守
相談無料



大分市講演会

平成30年度犯罪被害者支援講演会 in 大分市

平成30年11月17日(土)にNS大分ビル2階 大会議室にて開催されました。

第一部 基調講演

テーマ「15歳のメッセンジャー」

講師 浜崎 満治(はまさき みちはる)様 (交通事故被害者ご遺族)

第二部 癒しのコンサート

「ゴスペルコンサート」愛と希望あふれる 心に響く熱いゴスペル

Rejoice & Shout Gospel Singers 様

(リジョイス&シャウト ゴスペルシンガーズ)



▲講演する浜崎満治さん

～15才のメッセンジャー～

浜崎 満治

【突然の悲劇】

浜崎奈那、長女、宇佐高校の1年2組でした。平成19年10月、後ろから来た脇見運転のトラックはブレーキをかけることなく、自転車で高校から帰宅中の奈那をはねました。それから、2日後、目を覚ますことなく、奈那は旅立ってしまいました。

あれから始まったのはつらい信じられないような別世界でした。私たちの何がいけなかったのか、私たちにどうしろと言うのか、なぜ逢えなくなってしまったのか、平凡な家族4人の生活がどんなに幸せだったか、いまさらながらに痛感しました。大切なことはなぜ失わないと気がつかないのか、笑顔、思いやり、そしてこんな大切な命。

【あの日から……】

あの日から、妻は家に一人であることができなくなりました。次女はしばらく学校に行けなくなり、お風呂に一人ではいることができなくなりました。私は消えてなくなりたいと思いつけ、なぜ自分があるのか、自分の存在が許せない時期が続きました。

【フラッシュバック】

何度も辛い場面が蘇ります。思い出、病院、霊安室、お通夜、お葬式、火葬場、嬉しささえも悲しみにつながります。

【言葉は毛布であり、言葉はナイフである】

「あなたがしっかりしないと」「早く元気になってください」「もう落ち着かれましたか」「生きてる娘さんを大事にしないと…」「私だったら気が狂うわ」「いつまでも悲しんでいると成仏できませんよ」などの言葉によって傷付けてしまいました。

【同じ経験を持つ仲間からの言葉】

「背負っているのは悲しみじゃなく、それだけの大きな愛なんだよ」という仲間からの言葉がきっかけとなり、次の3つの目標を実現しようと行動を開始しました。

【3つの目標】

- ①奈那のホームページをつくる。
- ②2年後(平成21年)に宇佐高校で講演する。
- ③交流の場を作る。

【講演活動を始める】

こんな人生、無意味だ、いなくなりたいと思いましたが、それでは、奈那ががっかりするだけ。「親に先立つ子は親不孝」、これはうちの両親に言われた言葉です。奈那は親不孝者なんかじゃない。それを証明するためには、自分の人生を意味あるものにしなくてはならないと考えました。これから一緒に歩くことが私の未来なんだという思いから、私は、講演活動を続けています。





広報活動

トキハ本店前ティッシュ配布

毎月第2金曜日（行事や雨天にて変更あり）トキハ百貨店前にて、ポケットティッシュを配布し、広報活動を行っています。

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

皆様の御協力をお願い致します

毎月11日、イオングループのお店にて、精算時に発行される黄色いレシートを、店内に設置されている投函BOXに投函して頂きますと、このレシートの合計金額の1%分のギフトカードがイオン株式会社より寄贈されます。

当日、大分被害者支援センターもボランティアの方々と共に店頭に立ち声掛けをしています。

県警ふれあいコンサート

2月16日（土）『県警ふれあいコンサート』がiichikoグランシアタで行われました。当センターも、会場で一緒に広報活動を行いました。



バザー

犯罪被害者支援の日キャンペーンバザー in ガレリア竹町ドーム広場

「全国犯罪被害者支援の日」の取り組みの一環として、9月29日（土）に大分市竹町ドーム広場でバザーを開催しました。当日は台風の接近で開催が危ぶまれましたが、大分舞鶴高校のインターアクトクラブの生徒さん、被害者支援ボランティアの方のご協力を得て、商品の運搬、陳列、販売と一丸となって行いました。また、悪天候にも関わらず大勢の方にご協力を得て大盛況のうちに終わることができました。

収益金430,378円は被害者支援活動資金として大切にに使わせていただきます。

本当にありがとうございました。





研修会

全国犯罪被害者支援フォーラム2018・秋期全国研修会への参加

平成30年10月12日(金)～14日(日)の3日間、東京で開催された全国犯罪被害者支援フォーラム及び秋期研修会に当センターから2名が参加致しました。

12日(金)のフォーラムでは、秋篠宮同妃両殿下の御臨席を賜り、犯罪被害者御遺族である加藤裕司様の講演「明日に生きる」を拝聴することが出来ました。

13日(土)、14日(日)の秋期全国研修では各分科会に分かれ講義を受け、最後に平井紀夫理事長が述べられた『世界に一人だけの被害者』の言葉を忘れず犯罪被害に遭われた方一人ひとりに寄り添い日々活動していかなければ・・・とあらためて思いました。

【九州・沖縄ブロック質の向上研修会】

平成31年2月16日(土)・17日(日)の2日間、鹿児島市内にて全国被害者支援ネットワーク九州・沖縄ブロック質の向上研修下半期研修会が開催されました。

当センターからは3名が参加し、全体で7名の受講者と少人数ではありましたが、やる気と熱気と笑いに包まれ学ぶことができ、充実した内容の研修を終える事ができました。

今回ご準備してくださいました、かごしま犯罪被害者支援センター、及びスタッフの皆様ありがとうございました。

<おまけ記事・・・研修事件簿>

九州地区、今回の参加者限定、「ロールプレイ問題」で会場全体が大爆笑の中「自信が無い～、自信が無い～」と不安に思う自分達にS先生から「自信が無い～と思うのは支援員として育てる証拠」と心強い言葉を頂きました。

なるほど、私達まだまだ伸びしろがあるということで(笑)
九州地区の支援員の皆様、次回また元気にお会いしましょう。



▲鹿児島市内から眺める桜島

キャンペーン

大分大学開放祭に参加しました

平成30年11月4日(土)大分大学旦の原キャンパスにおいて、開放祭と地域交流イベントが盛大に行われました。

当センターも参加し、5名の学生さんと共に、広報活動、募金の呼びかけを行いました。

当日は快晴に恵まれ、学生さんと地域参加団体との交流もあり、当センターを知っていただく1日となりました。



▲広報活動・募金の呼び掛け



お知らせ

2019年度主な行事予定

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| ■2019年6月22日(土) 中津市講演会 | ■2019年11月下旬 大分市講演会 |
| ■2019年9月14日(土) バザー | ■2020年2月29日(土) チャリティーコンサート |

募金箱設置のお願い

犯罪被害者支援の活動資金確保のため募金箱の設置をしていただける施設や企業団体様のご協力をお願いしております。是非、ご紹介をお願い致します。

事務局へご連絡いただけましたら、説明にお伺いいたします。

お問い合わせは、電話やメールでも受け付けております。

電話番号：097-532-7776 メールアドレス：info@ovsc.jp

是非ご協力をお願い致します。



募金箱▶

ご寄付を頂きました

大分中央ロータリークラブ様・佐伯自動車学校様よりご寄付を頂きました。

被害者支援活動資金として大切にさせていただきます。本当にありがとうございました。



▲大分中央ロータリークラブ様



▲佐伯自動車学校様

2018年4月1日(日)開設

犯罪被害者等電話相談



全国共通ナビダイヤル(通話料がかかります)



な や み は こ こ よ
0570-783-554

秘密
厳守

受付時間/7:30~22:00(12/29~1/3までを除く)

全国の被害者支援センター相談窓口と連携して支援を行います。被害者支援センターの開設時間内は、お住まいのエリアの被害者支援センターにつながります。



公益社団法人 大分被害者支援センター

センターの活動は皆様の温かいご支援により支えていただいております ～心より感謝申し上げます～

振込用紙で、ご芳名掲載を了承して頂いた法人・個人・団体の掲載をさせて頂きました。記載漏れ、誤字脱字等の不備がございましたら、お手数ですが、事務局までご一報くださいますようお願い申し上げます。次回のセンターニュースにて記載させていただきます。

<敬称略>

【法人賛助会員】

大久保内科外科（内視鏡）クリニック
 株式会社明研（代表取締役 後藤 謙治）
 株式会社コウノクラフト（河野 賢太）
 株式会社トーヨービルメン
 株式会社ハート
 株式会社別大興産
 新陽会
 全日本不動産協会
 有限会社岡村環境開発（代表取締役 岡村 申弥）
 有限会社サンホテル日田
 有限会社照陽

【個人賛助会員】

阿南 義文	工藤 隆	寺田 俊行
阿部 雅教	倉橋 公生	得能 正造
石井 信二	河野 正剛	中川 博光
石田 和生	後藤 康男	姫野 勝
伊勢戸英世	西郷 國太	平田 幸子
江口 公二	佐々木盛二	平田 芳樹
江藤 芳典	佐藤 文美	藤嶋 啓志
岡部 豊	首藤 忍	牧 福雄
小野 尚	首藤 哲秀	宮本 尚
甲斐 元啓	園田 芳裕	
川野 哲憲	高木 周策	

【寄付金】

office SLコーポレーション
 大分中央ロータリークラブ
 大塚 邦夫
 小野 弘幸

佐伯自動車学校
 社会福祉法人別府光の園（松永 忠）
 弁護士 利光 宏司
 リジョイス&シャウト ゴスペルシンガーズ

<平成30年8月～平成31年3月納入分>

賛助会員募集

私たちの活動は、皆さまの会費・寄付により支えられています。一緒に支えてくださる会員を募っています。ご協力宜しくお願いします。

■年会費（口数に制限はありません）

法人会員…1口 10,000円
 個人会員…1口 3,000円

ご寄付をお願いします！

金額や口数に問わず、随時受付をしています。（当センターへの賛助会員の会費・寄付は、税制上の優遇措置が受けられます。）

■振込先

- ①大分銀行 大分駅前支店 普通預金 口座番号 5256165
- ②ゆうちょ銀行 口座番号 01730-3-111326（払込取扱票は事務局にあります）

加入者名（①・②ともに）

コウエキシャダンホウジン オオイタ ヒガイシャ シ エン リジチョウ ミツイ ヨシ オ
 公益社団法人 大分被害者支援センター 理事長 三井 嘉雄

編集後記

新しい元号へ変わる今、大分のセンターも新メンバーを迎え新しい風が吹きつつあります。そして、ニュースレターの顔である表紙は心がほっこりする絵に仕上がりました。理事長の「全ては被害者のために」の合言葉を胸に大分チーム一同頑張ります。



OITA VICTIM SUPPORT CENTER

ニュースレター

公益社団法人 大分被害者支援センター 広報誌
 2019年3月発行 発行責任者／三井 嘉雄



2019
MARCH